

## 第2回7月難関大本番レベル記述模試 政治・経済 採点基準

### 原則

「・(ナカグロ)」の有無など、表記の揺れは減点しない。  
カタカナ表記は、原語が「v」であれば「ブ」、「ヴ」のどちらも可。原語が「b」であれば「ヴ」は不可。

**1**

**問1** 「立憲政治」も可

**2**

**問2** 「人および市民の権利宣言」も可

### 問6

付随的違憲審査制の説明が適切である 1点

抽象的違憲審査制の説明が適切である 1点

アメリカ・日本、ドイツがどちらの制度を採用しているかを正しく述べている 1点

**4**

### 問3

(2) 「投資」の主語が日本 1点

「雇用」がアメリカの雇用 1点

語句をすべて正確に使用し、文章に瑕疵がない 1点

(3) 「輸入」の主語がアメリカ 1点

「赤字」がアメリカの貿易収支(経常収支)である 1点 ※財政赤字も可。

語句をすべて正確に使用し、文章に瑕疵がない 1点